

トヨタ紡織、鞍ヶ池公園にて園内移動車両を使った 新しい移動体験の実証実験を実施

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：白柳 正義）は、5月19日（金）から22日（月）、26日（金）から29日（月）の期間、鞍ヶ池公園（愛知県豊田市）にて、新しい移動体験の実証実験を実施します。

これまでトヨタ紡織は、走行位置に合わせた情報提供やエンターテイメント体験ができるコンセプト空間を開発し、実証実験を行ってきました。

今回は、鞍ヶ池公園内で園内利用者の歩行サポートとして運行している園内移動車両[※]に、位置情報取得センサー、スピーカー、振動デバイス付きのシートカバーなどを搭載。車両から見える風景や気候を楽しみながら車両の走行位置に合わせた、施設情報の提供や、音響と振動が連動し移動そのものをアトラクションとして楽しんでいただけるエンターテイメントコンテンツを提供し、新しい移動空間の可能性を実証します。

※ベース車両：トヨタ自動車株式会社が製作した低速電動モビリティ APM（Accessible People Mover）



外観



車室内

■実証実験概要

1. 日程 : 2023年5月19日（金）～22日（月）、26日（金）～29日（月）計8日
※悪天候の場合、中止することがあります。
2. 場所 : 鞍ヶ池公園（愛知県豊田市矢並町法沢 714-5）
3. ルート : 上り（鞍ヶ池公園サービスセンター～パークフィールドスノーピーク豊田鞍ヶ池）
下り（パークフィールドスノーピーク豊田鞍ヶ池～鞍ヶ池公園サービスセンター）
4. 実証試乗者 : 公園を利用される一般の方 ※利用には体験料金がかかります。

詳細は鞍ヶ池公園公式ウェブサイト (<https://kuragaikepark.com>) をご確認ください。

搭載アイテム協力会社

NTTコミュニケーションズ株式会社、株式会社ゼンリンデータコム、フォスター電機株式会社、有限会社サウンドエイムス

以上